令和5年度 都市計画基礎調査

実施要領

令和5年4月

長野県建設部都市・まちづくり課

目 次

1. 都市計画基礎調査の概要	3
(1) 調査の概要	3
(2) 県要領改正の経緯	3
(3) 県要領の見直し方針	3
2. 調査項目	4
3. 作成要領	5
(1) 図書作成の仕様	5
(2) 提出形式	9
(3) その他	9
4. 実施要領	10
(1) 収集データ項目一覧	10
(2) 留意事項	10
①人口	11
②産業	17
③土地利用	22
④建物	34
⑤都市施設	45
⑥交通	46
⑧自然的環境等	49

1. 都市計画基礎調査の概要

(1)調査の概要

都市計画基礎調査は、都市計画法第6条に基づき、都市における人口、産業、土地利用、交通などの 現況及び将来の見通しを定期的に把握し、客観的・定量的なデータに基づいた都市計画の運用を行うた めの基礎となるものです。その内容は、都市計画法及び政省令で規定されているほか、実施方法等につ いては、技術的助言である国土交通省策定の実施要領において示されています。

なお、本調査は都道府県が実施することとなっておりますが、データ収集の効率性やデータ活用の 汎用性等から、本県では対象となる市町村に調査の実施を委託して行っています。

(2) 県要領改正の経緯

本県では平成 26 年度から、平成 25 年 6 月に国土交通省都市局が定めた「都市計画基礎調査実施要領」(以下、「国要領」という。)をもとに策定した「都市計画基礎調査実施要領(調査様式)」(以下、「県要領」という。)に基づいて本調査を実施してきたところです。

平成25年以降、社会情勢の変化や関係法令改正などを受け、国要領が2回にわたり改正されていますが、本県では過年度調査との整合性を図ることなどから、引き続き平成25年の国要領に基づいた県要領により調査を実施してきました。

しかし、今般、令和2年の法令改正等により立地適正化計画への都市計画基礎調査活用の義務化や調査項目の見直し等が行われたこと、社会情勢等の変化から求められる調査結果も変化していると考えられることなどから、県要領について大幅な見直しを行うこととし、令和3年に改正された国要領をもとに、新たに本要領を定めたものです。

(3) 県要領の見直し方針

県要領の見直し方針は以下のとおりです。

- ○データ項目やフォーマット共通化の趣旨に基づき、調書等を可能な限り国の要領に準拠させる。
- ○過年度調査の継続性が特に重要な項目や、従前の集計が必要な項目については、従前の集計表等を継続利用する。
- ○調査の簡素化を図るため、単純なとりまとめのみで集計可能な項目は廃止する。
- ○市町村を線引き都市、非線引き用途地域指定都市、非線引き用途地域未指定都市の3つに分類し、この分類に応じて実施する調査項目を決定する。
- ○立地適正化計画策定済みの市町村については、立地適正化計画に係る区域についてもとりまとめる。

2. 調査項目

調査項目は、以下に示す一覧表のとおりです。

一部調査項目については、「線引き都市」のみ又は、「線引き都市」及び「非線引き用途地域指定都市」 のみ実施することとします(備考欄を参照)。

また、任意とされている項目については、市町村の実情に合わせて調査を行ってください。なお、市町村において一覧表に示す項目以外の独自調査を加えることも可能です。

■調査項目一覧表

分類		データ項目	調書· 集計表	図	備考
	C0101	人口規模	0		
	C0102	DID	0	0	
①人口	C0103	将来人口	0		
	C0104	人口増減	0		
	C0105	通勤・通学移動	0	任意	
② 去 世	C0201	産業・職業分類別就業者数	0		
②産業	C0202	事業所数・従業者数・売上金額	0		
	C0301	区域区分の状況	0	0	線引き都市のみ
	C0302	土地利用現況	0	0	低未利用土地調 査は任意
③土地利用	C0304	宅地開発状況	0	0	線引き都市、非 線引き用途地域 指定都市のみ
	C0305	農地転用状況	0		
	C0307	新築動向	0	0	
	C0308	条例・協定	0	0	
7-7-1-1-6-	C0401	建物用途別現況	0	0	空家調査は任意
④建物	C0402	建物階数別・構造別・建築年別・高さ別現況	0	0	
⑤都市施設	C0501	都市施設の位置・内容等	0		
	C0601	主要な幹線の断面交通量・混雑度・旅行速度	0	0	
⑥交通	C0603	鉄道・路面電車等の状況	0		
	C0604	バスの状況		0	
8自然的環境等	C0803	緑の状況	任意	任意	

3. 作成要領

(1) 図書作成の仕様

1)調書の作成

- ・シート名は「調書一覧表」に示す「調書名」とする。 (例 C0302_土地利用現況(区域単位集計表).xls) ※数字、記号は半角
- ・特に記載がない場合は、㎡の表示は1㎡未満を切り捨て、ha、%の表示は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示すること。
- ・データ基準日等を調書の右上に記載する。
- ・「C0302 土地利用現況」、「C0401 建物用途別現況」及び「C0402 建物階数別・構造別・建築年別・ 高さ別現況」の集計表については、別に送付するエクセルファイルを使用すること。

■調書一覧表

	調査項目	細事力			
分類	調査名	調書名			
	C0101 人口規模	C0101_人口総数・増加数(集計表)			
	C0101 人口规模	C0101_年齢・性別人口(集計表)			
① 人口	CO102 DID	C0102_DID(集計表)			
	C0103 将来人口	C0103_将来人口(集計表)			
	C0104 人口増減	C0104_人口増減(集計表)			
	C0105 通勤・通学移動	C0105_通勤・通学移動(集計表)			
		C0201_産業分類別就業者数(常住地別集計表)			
②産業	C0201 産業・職業分類別就業者数	C0201_産業分類別就業者数(従業地別集計表)			
	C0201 座耒·臧耒ガ類別別耒有数	C0201_職業分類別就業者数(常住地別集計表)			
		C0201_職業分類別就業者数(従業地別集計表)			
		C0202_産業大分類別事業所数及び従業者数(集計表)			
		C0202_産業中分類別工業出荷額(集計表)			
	C0202 事業所数・従業者数・売上金額	C0202_将来工業出荷額(集計表)			
		C0202_産業中分類別商業販売額(集計表)			
		C0202_将来商業販売額(集計表)			
	C0301 区域区分の状況	C0301_区域区分の状況(集計表)			
	C0200 1.地利田和加	C0302_土地利用現況(小地域単位集計表)			
	C0302 土地利用現況	C0302_土地利用現況(区域単位集計表)			
	C0304 宅地開発状況	C0304_宅地開発状況(調書)			
③土地利用	C0304 宅地 無発状況	C0304_宅地開発状況(集計表)			
	C0305 農地転用状況	C0305_農地転用状況(集計表)			
	20007 英数新力	C0307_新築動向(年度別集計表)			
	C0307 新築動向	C0307_新築動向(地区別集計表)			
	C0308 条例・協定	C0308_条例·協定(調書)			

		C0401_建物用途別現況(棟数小地域単位集計表)
		C0401_建物用途別現況(建築面積小地域単位集計表)
	C0401 建物用途別現況	C0401_建物用途別現況(延床面積小地域単位集計表)
		C0401_建物用途別現況(区域単位集計表)
		C0402_建物階数別現況(小地域単位集計表)
		C0402_建物階数別現況(区域単位集計表)
		C0402_建物構造別現況(小地域単位集計表)
		C0402_建物構造別現況(区域単位集計表)
4)建物		C0402_建物建築面積現況(小地域単位集計表)
(4)建物		C0402_建物建築面積現況(区域単位集計表)
	C0402 建物階数別・構造別・建築年別・	C0402_建物延床面積現況(小地域単位集計表)
	高さ別現況	C0402_建物延床面積現況(区域単位集計表)
		C0402_建築年別現況(棟数小地域単位集計表)
		C0402_建築年別現況(建築面積小地域単位集計表)
		C0402_建築年別現況(延床面積小地域単位集計表)
		C0402_建築年別現況(区域単位集計表)
		C0402_建物高さ別現況(小地域単位集計表)
		C0402_建物高さ別現況(地区単位集計表)
⑤都市施設	C0501 都市施設の位置・内容等	C0501_都市施設の位置・内容等(調書)
	C0601 主要な幹線の断面交通量・混雑	C0601_主要な幹線の断面交通量・混雑度・旅行速度(調
⑥交通	度・旅行速度	書)
	C0603 鉄道・路面電車等の状況	C0603_鉄道・路面電車等の状況(調書)
8自然的環境等	C0803 緑の状況	C0803_緑の状況(集計表)

2) 図面の作成

- ・色彩の設定値については、基本的に本要領に示す値を用いること。
- ・表示方法で「塗りつぶし」とあるものについては、地形がわかるように透過色の着彩とする。
- ・都市計画区域や区域区分、地区界などの境界線の表示については、図上での視認性に配慮し、適 当な線幅を設定すること。
- ・地形図を利用する際には、地形図の測量時点を明示すること。
- ・図面タイトル及び凡例は、図面の表示内容が確認できるよう、すべての図面に配置すること。
- ・図面は、縮尺に応じた図面サイズの PDF ファイル及び shape ファイル (. shp、. shx、. dbf 等) とする。
- ・ファイル名は、「図面一覧表」に示す「図面名」及び「shape ファイル名」とする。 (例 C0302_土地利用現況図. pdf) ※数字、記号は半角
- ・土地利用現況図等、図面が複数枚になる場合であっても、1ファイルにまとめて作成する。
- ・データの基準日等を図面の右下に記載する。

■図面一覧表

	調査項目	図面名、shape ファイル名		
分類	調査名	図画名、Slidpe ファイル石		
①人口	CO102 DID	C0102_DID 位置図		
	C0105 通勤・通学移動	C0105_流出入状況図		
	C0301 区域区分の状況	C0301_区域区分の状況位置図		
	C0302 土地利用現況	C0302_土地利用現況図		
③土地利用	C0304 宅地開発状況	C0304_宅地開発状況位置図		
	C0307 新築動向	C0307_新築動向位置図		
	C0308 条例・協定	C0308_条例·協定位置図		
	C0401 建物用途別現況	C0401_建物用途別現況図		
		C0402_建物階数別現況図		
④建物	C0402 建物階数別・構造別・建築年別・高	C0402_建物構造別現況図		
	さ別現況	C0402_建築年別現況図		
		C0402_建物高さ別現況図		
	C0601 主要な幹線の断面交通量・混雑度・	COCO1 泪地味证析按公寓库八左圆		
⑥交通	旅行速度	C0601_混雑時平均旅行速度分布図		
	C0604 バスの状況	C0604_路線図		
8自然的環境等	C0803 緑の状況	C0803_緑被分布図		

3) 概要版の作成

- A4サイズを基本とする。
- ・構成については、おおむね次のとおりとする。
 - 表紙
 - ②はじめに
 - ・・・必要に応じて、市町村勢の概要、都市計画の目標などを記載する。
 - ③目次
 - ④調査結果の概要と課題
 - ・・・調査結果から、各調査項目別に現況、動向及び課題について、図表を用いて概要を とりまとめる。
- ・ファイル名は、「概要版一覧表」に示す「ファイル名」とする。(例 00_nagano_r4.pdf) ※数字、記号は半角
- ・全ての項目を統合したファイルと各調査項目に分割したファイルを作成する。

■概要版一覧表

項目	ファイル名
表紙・はじめに・目次	00_市町村名_実施年度
①人口	01_市町村名_実施年度
②産業	02_市町村名_実施年度
③土地利用	03_市町村名_実施年度
④建物	04_市町村名_実施年度
⑤都市施設	05_市町村名_実施年度
⑥交通	06_市町村名_実施年度
⑧自然的環境等	08_市町村名_実施年度
概要版 (統合したもの)	all_市町村名_実施年度

※市町村名はローマ字表記とすること

(2)提出形式

1)提出資料

・提出資料は以下のとおりとし、全ての調書、図面、概要版データを収めた電子媒体を2部(建設事務所、都市・まちづくり課各1部)提出する。

調書	エクセルファイル
図面	PDF ファイル、shape ファイル(データ定義書、GIS コード表等含む)
概要版	PDF ファイル

2) 電子ファイル

- ・作成した電子データについては、電子媒体 (CD、DVD) にて提出する。
- ・作成データは、調書、図面、GISデータ、概要版のフォルダを作成し、電子媒体に格納する。
- ・各ファイルの名称は、命名規則に従うものとする。

(3) その他

- ・調査結果のうち概要版及び「C0302 土地利用現況」、「C0401 建物用途別現況」及び「C0402 建物階数別・構造別・建築年別・高さ別現況」の調書については、県公式ホームページでの公開を予定しています。
- ・市町村独自の調査を行った場合、差し支えない範囲で結果をご提供ください。また、独自調査において概要版を作成する場合はファイル名を「10_市町村名_実施年度」としていただき、県公式ホームページでの公開の可否をお知らせください。

4. 実施要領

(1) 収集データ項目一覧

次ページから示す要領による収集データ項目は以下のとおりです。

■収集データ項目一覧

分類		データ項目					
	C0101	人口規模	11				
	C0102	DID	13				
①人口	C0103	将来人口	14				
	C0104	人口増減	15				
	C0105	通勤・通学移動	16				
②産業	C0201	産業・職業分類別就業者数	17				
② 生来	C0202	事業所数・従業者数・売上金額	19				
	C0301	区域区分の状況	22				
	C0302	土地利用現況					
③十地利用	C0304	宅地開発状況					
	C0305	農地転用状況	30				
	C0307	新築動向	31				
	C0308	条例・協定	33				
④建物	C0401	建物用途別現況	34				
(4)建物	C0402	建物階数別・構造別・建築年別・高さ別現況	38				
⑤都市施設	C0501	都市施設の位置・内容等	45				
	C0601	主要な幹線の断面交通量・混雑度・旅行速度	46				
⑥交通	C0603	鉄道・路面電車等の状況	47				
	C0604	バスの状況	48				
8自然的環境等	C0803	緑の状況	49				

(2) 留意事項

- ・調査基準日は、各データ項目に記載の「基準日」によること。
- ・非線引き都市計画区域市町村においては、「市街化区域」を「非線引き用途地域」に、「市街化調整 区域」を「非線引き用途白地」にそれぞれ読み替える。

データ項目	C0101 人口規模									
収集方法	【収集項目】区域区分別、年齢階級別(5歳)、性別人口									
	【収集範囲】行政	区域								
	【収集単位】区域毎									
	【収集方法】国勢調査から収集									
	【基 準 日】平成									
	【留意事項】国勢					、都市計	画の区分	による人	、口・世界	
ゴーカル式士社	剱	(総数)が会	公衣され	べいる。						
データ作成方法 集計方法	一 <集計表>									
未可刀伍	・都市計画の区分	・別に 国勢!	調杏年別	及で以里士	ケ別・在	蛤炒級 (5	(別にレ	りキレン	
	る。) MC El 37	ля <u> —</u> , //.	1/2 0 // 2	~ <i>/</i> //3		/ //X/PH///X/	75-11C C	7 & C	
	■・調査区域界が国	勢調査の記	周査区を	分断して	いる場合	合には、CO4	401 建物片	用途別現	況を利	
	し、分断された調査区の住宅数で按分比を決定し、人口を配分するものとする									
						7 777 2 72	27, 7 0 0) · > C)	- 0	
								,,,,	- 0	
	【区域区分別人口	1総数・増加	加数】			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, w		- 0	
	【区域区分別人口	1総数・増加	加数】			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	- 0	
		1総数・増加17,22,27年、		三国勢調査	男女別・				- 0	
	(平成 12,				男女別・			別人口をも	- 0	
		17, 22, 27 年、	、令和2年			年齢階級(5	5歳階級)5	別人口をも	とに作成	
	(平成 12,	17, 22, 27 年、 平成 12 年	、令和2年	年の増減		年齢階級(5平成27年	5 歳階級)5	別人口をも	とに作成令和2年	
	(平成 12,	17, 22, 27 年、平成 12 年	、令和 2 年 12 年~17 人口	年の増減率		年齢階級(5 平成27年 人口	5 歳階級)5 27~2年 人口	別人口をも Eの増減 率	とに作成令和2年	
	(平成 12, 区域区分	17, 22, 27 年、平成 12 年	、令和 2 年 12 年~17 人口	年の増減率		年齢階級(5 平成27年 人口	5 歳階級)5 27~2年 人口	別人口をも Eの増減 率	とに作成令和2年	
	(平成 12, 区域区分 行政区域	17, 22, 27 年、平成 12 年	、令和 2 年 12 年~17 人口	年の増減率		年齢階級(5 平成27年 人口	5 歳階級)5 27~2年 人口	別人口をも Eの増減 率	とに作成令和2年	
	(平成 12,区域区分) (平成 12,区域区分) (平成 12,区域区分) (平成 12,区域区域) (平成 12,区域区域区域区域区域区域区域区域区域区域区域区域区域区域区域区域区域区域区域	17, 22, 27 年、平成 12 年	、令和 2 年 12 年~17 人口	年の増減率		年齢階級(5 平成27年 人口	5 歳階級)5 27~2年 人口	別人口をも Eの増減 率	とに作成令和2年	
	(平成 12,区域区分 行政区域 都市計画区域 市街化区域	17, 22, 27 年、平成 12 年	、令和 2 年 12 年~17 人口	年の増減率		年齢階級(5 平成27年 人口	5 歳階級)5 27~2年 人口	別人口をも Eの増減 率	とに作成	
	(平成 12, 区域区分 行政区域 都市計画区域 市街化区域 うち DID 地区	17, 22, 27 年、平成 12 年	、令和 2 年 12 年~17 人口	年の増減率		年齢階級(5 平成27年 人口	5 歳階級)5 27~2年 人口	別人口をも Eの増減 率	とに作成令和2年	
	(平成 12, 区域区分 行政区域 都市計画区域 市街化区域 うち DID 地区 市街化調整区域	17, 22, 27 年、平成 12 年	、令和 2 年 12 年~17 人口	年の増減率		年齢階級(5 平成27年 人口	5 歳階級)5 27~2年 人口	別人口をも Eの増減 率	とに作成令和2年	
	(平成 12,区域区分 行政区域 都市計画区域 市街化区域 うち DID 地区 市街化調整区域 うち DID 地区	17, 22, 27 年、平成 12 年	、令和 2 年 12 年~17 人口	年の増減率		年齢階級(5 平成27年 人口	5 歳階級)5 27~2年 人口	別人口をも Eの増減 率	とに作成令和2年	

うち DID 地区

居住誘導区域 都市機能誘導区域

[※]区域区分の有無により、市街化区域及び市街化調整区域、非線引き用途地域及び非線引き用途白地のうち、必要な区域を記載する。

[※]立地適正化計画の各区域は立地適正化計画が策定されている場合に記載する。

【年齢・性別人口】

(平成 12, 17, 22, 27 年、令和 2 年国勢調査 男女別・年齢階級 (5 歳階級) 別人口をもとに作成)

	平成 12 年			年 …			令和2年		
	総数	男	女				総数	男	女
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
0-4 歳									
5-9 歳									
10-14 歳									
15-19 歳									
20-24 歳									
25-29 歳									
30-34 歳									
35-39 歳									
40-44 歳									
45-49 歳									
50-54 歳									
55-59 歳									
60-64 歳									
65-69 歳									
70-74 歳									
75-79 歳									
80-84 歳									
85-89 歳									
90 歳以上									
不明									
総数									

データ項目	CO102 DID									
収集方法	【収集項目】位置、面	積 、人口								
	【収集範囲】行政区域									
	【収集単位】DID 地区毎									
	【収集方法】国勢調査から収集									
	※総務省が GIS データを含めて政府統計の総合窓口(独立行政法人統計セ									
		こで公開								
			うことにより GIS データ	の入手が可能。						
	【基 準 日】平成2年。 【留意事項】DID地区2									
 データ作成方法	【留息事項】□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	アない物口(よ明旦/1)	`女。							
7 7 11 1900 7 12		度の地形図に、基連	準年(令和2年)、5年 前	前及び 10 年前の各国勢						
	調査における DID 地			144 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
	・ 立地適正化計画が策	定されている場合に	は、必要に応じて立地適	正化計画の各区域もあ						
	わせて表示する。									
	・DID 位置図凡例									
	項目	面 色指定(R, G	, B)	, G, B)						
	都市計画区域	なし	150, 150, 150)						
	市街化区域 (非線引き用途地域)	255, 250, 190	255, 160, 230)						
	基準年 DID 地区	なし	50, 50, 170							
	5年前 DID 地区	なし	70, 140, 60							
	10 年前 DID 地区	なし	240, 240, 80							
	居住誘導区域	なし	255, 0, 0							
	都市機能誘導区域	なし	255, 0, 0							
集計方法	<集計表>									
	各々の年次における	DID 地区の面積、丿	口及び人口密度をとり	まとめる。						
		(平成2年から	令和2年の国勢調査 DID地	区境界データをもとに作成)						
	年度 DID:	也区面積	DID 地区人口	人口密度						
		ha	人	人/ha						
	平成2年									
	令和2年									

データ項目	C0103 将来人口								
収集方法	【収集項目】年齢階級別(5歳)、性別								
	【収集範	【収集範囲】行政区域							
	【収集単	位】行政区域	毎						
	【収集方	法】日本の地	域別将来	推計人口	〔国立社	会保障•	人口問題	研究所〕	から収集
	【留意事	項】公表され	ている将	来 30 年間	間のデータ	タを収集で	ける。		
データ作成方法	_								
集計方法	<集計表	>							
	• 年齢階	級別(5歳)	に将来人	口をとり	まとめる	0			
	(日本の地域別将来推	推計人口(○年	手推計) 〔国ゴ	工社会保障・	人口問題研究	所〕年齢別男	男女別将来人	口をもとに作成)
			平成 2	7年(201	5年)	令和2	年(2020	0年)	
			総数	男	女	総数	男	女	
			人	人	人	人	人	人	人
	総数								
	年	0-4 歳							
	齢	5-9 歳							
	階	10-14 歳							
	級								
	別								

データ項目	C0104 人口増減											
収集方法	【収集項目】自然増	減(出生数、	死亡者数)、社	:会増減(転入	者数、転出者	数、その他増						
	减)											
	【収集範囲】行政区域											
	【収集単位】行政区	【収集単位】行政区域毎										
	【収集方法】出生数》	及び死亡数はん	人口動態調査な	いら、転入者数	(・転出者数は	住民基本台帳						
					政府統計の総	合窓口(独立						
	1,7,7,1,	人統計センタ	, , ,									
	【基準日】平成12	2年、平成 17年	年、平成 22 年	- 、平成 27 年、	. 令和2年国	勢調査						
データ作成方法	_											
集計方法	<集計表>											
	・行政区域について											
	・都市計画区域及び	市街化区域(非	 ⊧線引き用途均	也域)について	は、必要に応	じてとりまと						
	める。											
				(○○市調査(割	基準日:令和○年	〇月〇日現在))						
		平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	令和2年						
		人	人	人	人	人						
	自然増減											
	出生数											
	出生数 死亡者数											
	死亡者数											
	死亡者数社会増減											
	死亡者数 社会増減 転入者数											
	死亡者数 社会増減 転入者数 転出者数											

データ項目	C0105 通勤・通学移動
収集方法	【収集項目】15 歳以上就業者、15 歳以上通学者
	【収集範囲】市町村
	【収集単位】行政区域
	【収集方法】国勢調査から収集
	【基 準 日】平成 12 年、平成 17 年、平成 22 年、平成 27 年、令和 2 年国勢調査
データ作成方法	<流出入状況図>
	・必要に応じて、集計表により流出入状況図を作成する。

集計方法

<集計表>

・国勢調査の従業地・通学地集計結果により、1日の就業・通学者の流出入状況を通勤者・通学者別にとりまとめる。

(平成12,17,22,27年、令和2年国勢調査 常住地・従業地における就業・通学者数をもとに作成)

	常住地に	流出		従業地に	流	従/常	
	よる 就業者数	就業者数	流出率	よる 就業者数	就業者数	流入率	就業者 比率
	人	人	%	人	人	%	%
平成 12 年							
令和2年							

(つづき)

流出先										
流出率第1位						第5位				
市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率	市町村名	流出者数	流出率		
	人	%		人	%		人	%		

(つづき)

	流入先										
ì	流入率第1位	Ī.				第5位					
市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率	市町村名	流入者数	流入率			
	人	%		人	%		人	%			

- ※常住地による就業・通学者数とは、当該都市に常住する(夜間人口ベース)15歳以上の就業・通学者数をいう。
- ※従業・通学地による就業・通学者数とは、当該都市に従業・通学する(昼間人口ベース)15歳以上の就業・通学者数をいう。

流出率=流出就業・通学者数/常住地による就業・通学者数×100

流入率=流入就業・通学者数/従業・通学地による就業・通学者数×100

就業者比率=就業・通学地による就業・通学者数/常住地による就業・通学者数×100

②産業

データ項目	C0201 産業・職業分類別就業者数
収集方法	【収集項目】常住地別就業者数、従業地別就業者数(産業大分類別、職業大分類別)
	【収集範囲】行政区域
	【収集単位】行政区域及び都市計画区域毎
	【収集方法】国勢調査から収集
	【基 準 日】平成 12 年、平成 17 年、平成 22 年、平成 27 年及び令和 2 年国勢調査
	【留意事項】産業分類は随時改定が行われているため、経年比較を行う際には分類の確
	認が必要となる。
データ作成方法	

集計方法

<集計表>

- ・産業分類別、職業分類別に常住地別就業者数、従業地別就業者数をとりまとめる。
- ・都市計画区域が行政区域の一部分である場合は、就業者数・構成比の欄に「うち都市計 画区域」の項目を設け、行政区域の数値とは別に、都市計画区域の数値をとりまとめ る。

【産業分類別就業者数】

○常住地別就業者数

(平成12,17,22,27年、令和2年国勢調査 産業分類別就業者数常住地別就業者数をもとに作成)

产类十八 籽	平成	12年	•	•	令和2年		
産業大分類	就業者数	構成比	就業者数	構成比	就業者数	構成比	
	人	%	人	%	人	%	
A 農業、林業							
B 漁業							
合 計							

○従業地別就業者数

(平成12,17,22,27年、令和2国勢調査 産業分類別就業者数従業地別就業者数をもとに作成)

産業大分類	平成	12年	•		令和2年		
医	就業者数	構成比	就業者数	構成比	就業者数	構成比	
	人	%	人	%	人	%	
A 農業、林業							
B 漁業							
合 計							

【職業分類別就業者数】

○常住地別就業者数

(平成12,17,22,27年、令和2年国勢調査 職業分類別就業者数常住地別就業者数をもとに作成)

	立 仕	10 年			令和2年	
職業大分類	平成	12 年			7741/24	
100米八万家	就業者数	構成比	就業者数	構成比	就業者数	構成比
	人	%	人	%	人	%
A 管理的職業従事者						
B 専門的·技術的職業従事者						
合 計						

○従業地別就業者数

(平成 12, 17, 22, 27 年、令和 2 年国勢調査 職業分類別就業者数従業地別就業者数をもとに作成)

₩₩ ₩ . /\ ₩ ヹ	平成 12 年				令和2年		
職業大分類	就業者数	構成比	就業者数	構成比	就業者数	構成比	
	人	%	人	%	人	%	
A 管理的職業従事者							
B 専門的·技術的職業従事者							
合 計							

データ項目	C0202 事業所数・従業者数・売上金額
収集方法	【収集項目】事業所数、従業者数、小売販売額、製造品出荷額等
	【収集範囲】行政区域
	【収集単位】行政区域
	【収集方法】経済センサス、工業統計、商業統計から収集
	【基 準 日】平成 21 年、平成 24 年、平成 26 年、平成 28 年及び令和元年
	将来推計については、基準年から5年毎、20年後まで
	【留意事項】産業分類は随時改定が行われているため、経年比較を行う際には分類の確
	認が必要となる。

データ作成方法

集計方法

<集計表>

【産業大分類別事業所数及び従業者数】

・行政区域単位のデータから、事業所数、公共団体事業所数、従業者数等のそれぞれについて、産業分類別にとりまとめる。

産業大分類	事業所総数		従業者規	公共団体 事業所数	従業 者数			
	総数	$1 \sim 4$	$5 \sim 9$	10~19	20~29	30 以上	争果別級	有剱
	事業所	事業所	事業所	事業所	事業所	事業所	事業所	人
A.B.C 農林水産業								
D. 鉱業								
E. 建設業								
F. 製造業								
G. 電気・ガス・熱供給・ 水道業								
H. 情報通信業								
I. 運輸業								
J. 卸売・小売業								
K. 金融・保険業								
L. 不動産業								
M. 飲食店・宿泊業								
N. 医療、福祉								
0. 教育、学習支援業								
P. 複合サービス業								
Q. サービス業								
R. 公務								
S. 分類不能の産業								
合 計								

【産業中分類別工業出荷額】

- ・行政区域単位のデータから、出荷額及びデフレータ補正値について、産業分類別にと りまとめる。
- ・デフレータ補正値は、令和 2 年を 100 とした卸売物価指数により割り戻した値とする。 (○○市調査(基準日: 令和○年○月○日現在))

	平成	21 年	••		令和	元年
産業中分類	出荷額	デフレー タ補正値	出荷額	デフレー タ補正値	出荷額	デフレー タ補正値
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
合計						
9. 食料品(製造業)						
10. 飲料・たばこ・飼料						
11. 繊維						
12. 木材・木製品(家具を除く)						
13. 家具・装備品						
14. パルプ・紙・紙加工品						
15. 印刷・同関連						
16. 化学						
17. 石油製品・石炭製品						
18. プラスチック製品(別掲を除く)						
19. ゴム製品						
20. なめし革・同製品・毛皮						
21. 窯業・土石製品						
22. 鉄鋼						
23. 非鉄金属						
24. 金属製品						
25. はん用機械器具						
26. 生産用機械器具						
27. 業務用機械器具						
28. 電子部品・デバイス・電子回路						
29. 電気機械器具						
30. 情報通信機械器具						
31. 輸送用機械器具						
32. その他						

【将来工業出荷額】

- ・将来工業出荷額についてとりまとめる。(下表は参考)
- ・推計に際しての前提条件、方法を記す。

	平成 21 年		令和2年 (基準年)	令和7年		令和 22 年
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
実績値						
一次回帰						

【産業中分類別商業販売額】

- ・行政区域単位のデータから、販売額及びデフレータ補正値について、産業分類別にと りまとめる。
- ・デフレータ補正値は、令和2年を100とした消費者物価指数により割り戻した値とする。

(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))

平成	21年			令和	元年
販売額	デフレータ 補正値	販売額	デフレータ 補正値	販売額	デフレータ 補正値
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
·					
	販売額	販売額 補正値	販売額 デフレータ 販売額 補正値	販売額 デフレータ 補正値 販売額 補正値	販売額 デフレータ 補正値 販売額 補正値 デフレータ 補正値 販売額

【将来商業販売額】

- ・将来商業販売額についてとりまとめる。(下表は参考)
- ・推計に際しての前提条件、方法を記す。

	平成〇年		令和2年 (基準年)	令和○年		令和○年
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
実績値						
一次回帰						

③土地利用

データ項目	C0301 区域区分の状	 況									
収集方法	【収集項目】位置、面	面積									
	【収集範囲】都市計画	町区域									
	【収集単位】区域毎										
	【収集方法】都市計画	画図書、区域区分	の見直し資料等だ	から収集							
	【基準日】令和5年	F3月末									
	【留意事項】線引き者	常市のみ実施する	0								
データ作成方法	<位置図>	<位置図>									
	· 1/10, 000~1/20, 00	0 程度の地形図を	を使用し、区域区	分の状況を表示す	^ト る。						
	•位置図凡例(参考)										
	項目	面 色指定((R, G, B)	色指定 (R, G, B)							
	市街化区域界										
	当初	120, 220, 25	+ +	なし							
	第1回変更	30, 70, 255		なし							
	第2回変更	0, 100, 60		なし							
	第3回変更	180, 255, 0		なし							
	第4回変更	255, 255, 0		なし							
	第5回変更	250, 160, 50		なし							
	第6回変更	255, 0, 0		なし							
	第7回変更 ※凡例は参考とし、変更	110,50,160		なし							
	次月別は参与こし、変象	2回奴に心して適当	14月已で11月。								
供到十分	ノ生斗キン										
集計方法	<集計表> ・当初決定時から直込	その亦再まで ▽	福田 三版 まし:	みる							
	・ヨ州休た時から直見	100多丈まで、区		<i>x</i>)る。							
			(OO#	ī調査(基準日:令和·	○年○日○日租在))						
	区域区分	当初	第1回変更	第2回変更							
	(告示日)	(SO. O. O)	(H○. ○. ○)	(HO. O. O)							
		ha	ha	ha							
	都市計画区域										
	市街化区域										
	市街化調整区域										
				•							

データ項目	C0302 土地利用現況
収集方法	【収集項目】位置、用途、面積、低未利用土地
	【収集範囲】都市計画区域
	【収集単位】敷地毎
	【収集方法】現地調査、空中写真、固定資産課税台帳、登記簿、住宅地図等より収集
	【基 準 日】令和5年3月末
	【留意事項】都市計画以外の部署が保有するデータの積極的な利用や、空中写真等の共
	同利用をはじめとして、データ収集の効率化・高度化(高頻度化)を図るこ
	とが望ましい。

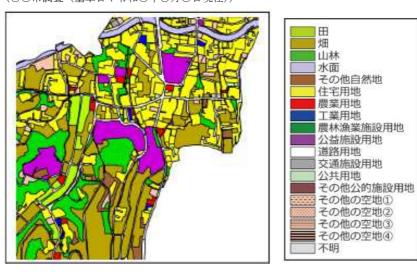
データ作成方法 | <土地利用現況図>

- ・土地利用分類表により、1/10,000 の地形図に、敷地毎に土地の用途分類の図を作成す る。(次頁図はイメージ)なお、必要に応じて、土地の用途分類と低未利用土地の状況 を重畳した図を作成する。(次頁重畳イメージ参照)
- ・敷地内に複数用途の建築物が存在する場合は主たる用途で代表させる。
- ・道路は、道路法の道路以外についても、道路として一般の通行の用に供しているもの は全て道路として分類し、一般の通行の用に供していないものは、沿道用途に含まれ るものとする。
- ・低未利用土地については、必要に応じて個々の土地の性質を説明する属性情報として 把握する。低未利用土地の定義については、土地基本法第13条第4項において「居住 の用、業務の用その他の用途に供されておらず、又はその利用の程度がその周辺の地 域における同一の用途若しくはこれに類する用途に供されている土地の利用の程度に 比べて著しく劣っていると認められる土地」としており、用途に供されていない空地、 空家・空店舗の存する土地等が該当するが、その把握については、既存保有資料等も活 用しつつ、地域課題として必要とされるレベルに応じて把握する。

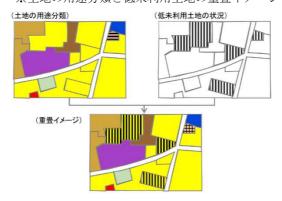
土地利用分類表

	用途分類	細分類
	田	水田
自然的土地利用	畑	畑、樹園地、採草地、養鶏(牛、豚)場
的土	山林	樹林地
地	水面	河川水面、湖沼、ため池、用水路、濠、運河水面
用用	その他自然地	原野・牧野、荒れ地 (耕作放棄地等自然的状況のもの)、低湿地、河川敷・河原、海浜、湖岸
	住宅用地	建物用途分類表 (P35) の 5~9
	商業用地	同 1~4
	工業用地	同 13
	農林漁業施設用地	同 14
Lava	公益施設用地	同 10、11、15
都市的土地利用	道路用地	道路、駅前広場
的十	交通施設用地	同 12
地	公共空地	公園・緑地、広場、運動場、墓園
用用	その他公的施設用地	防衛施設用地
	その他の空地①	ゴルフ場
	その他の空地②	太陽光発電のシステムを直接整備している土地
	その他の空地③	平面駐車場
	その他の空地④	その他の空地①~③以外の都市的土地利用(建物跡地、資材置場、改
	ての他の全地色	変工事中の土地、法面〈道路、造成地等の主利用に含まれない法面〉)
不明		不明な土地
低未利	J用土地	用途に供されていない空地、空家・空店舗の存する土地 等

(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))



※土地の用途分類と低未利用土地の重畳イメージ



• 土地利用現況図凡例

項目	面	色指定 (R, G, B)	縁	色指定 (R, G, B)	面 パターン
用途区分					
田		180, 255, 0		なし	
畑		200, 200, 80		なし	
山林		0, 220, 0		なし	
水面		120, 220, 255		なし	
その他の自然地		160, 100, 50		なし	
住宅用地		255, 255, 0		なし	
商業用地		230, 80, 80		なし	
工業用地		30, 70, 255		なし	
農林漁業施設用地		255, 200, 80		なし	
公益施設用地		200, 0, 220		なし	
道路用地		255, 255, 255		なし	
交通施設用地		140, 140, 140		なし	
公共空地		200, 255, 200		なし	
その他公的施設用地		150, 70, 70		なし	
その他の空地①		255, 0, 0		なし	横縞
その他の空地②		255, 0, 0		なし	縦縞
その他の空地③		255, 0, 0		なし	左下がり斜線
その他の空地④		255, 0, 0		なし	右下がり斜線
不明		190, 190, 190		なし	
低未利用土地		0, 0, 0		なし	太縦縞

集計方法

<集計表>

①小地域単位

- ・小地域(町丁・字等)の別に用途別土地利用面積をとりまとめる。
- ・低未利用土地は必要に応じて集計する。

(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))

												(0)	الالالا	11 11 1	巫华	Η.	13 JHC) + C))1 O	HUL	111/
大字・町名	字・丁目名	田	畑	山林	水面	その他の自然地	住宅用地	商業用地	工業用地	農林漁業施設用地	公益施設用地	道路用地	交通施設用地	公共空地	その他公的施設用地	その他の空地①	その他の空地②	その他の空地③	その他の空地④	不明	低未利用土地
		ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha
															1100	110	110	110	110		
〇〇町	△丁目														no		no	110			
町・・・	△丁目・・・															The state of the s					

※低未利用土地については内数として集計する。

②区域単位

- ・都市計画区域(市街化区域、市街化調整区域、非線引き用途地域、非線引き用途白地)、 居住誘導区域、都市機能誘導区域の別に用途別土地利用面積をとりまとめる。
- ・低未利用土地は必要に応じて集計する。

(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))

	自然的土地利用						都市的土地利用					
区域区分	農	地			その他の		宅地		農林漁業	公益施		
E-4E)	田	畑	山林	水面		住宅 用地	商業 用地	工業 用地	施設用地	設用地		
	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha		
都市計画区域												
市街化区域												
市街化調整区域												
非線引き用途地域												
非線引き用途白地												
居住誘導区域												
都市機能誘導区域												

(つづき)

			都市的。	上地利用								任
道路 用地	交通 施設 用地	公共 空地	その他 公的施 設用地	その他 の空地 ①	その他 の空地 ②	その他 の空地 ③	その他 の空地 ④	不明	 合計	可住地	非可住地	低未利用土地
ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha

- ※区域区分の有無により、市街化区域及び市街化調整区域、非線引き用途地域及び非線引き用途白地のうち、必要な区域を記載する。
- ※立地適正化計画の各区域は立地適正化計画が策定されている場合に記載する。
- ※非可住地は以下のとおりとする。

「水面」、「その他の自然地」、「商業用地」のうち敷地面積が1ha以上の大規模施設用地、「公益施設用地」、「道路用地」、「交通施設用地」、「公共空地」、「その他公的施設用地」、これらのほか、土地利用状況に関係なくすべての工業専用地域

- ※可住地、非可住地、低未利用土地は不明を含まない。
- ※可住地、非可住地、低未利用土地については内数として集計する。

データ項目 C0304 宅地開発状況 収集方法 【収集項目】位置、事業方法、面積、用途等 ・対象は、次に列挙したものを基本とする。 市街地再開発事業、住宅地区改良事業、土地区画整理事業、新住宅市街地 開発事業、工業団地造成事業、流通業務団地造成事業、一団地の住宅施設建 設事業、公有水面埋立事業、新都市基盤整備事業、住宅街区整備事業、防災 街区整備事業、その他公的な宅地造成、開発許可による開発 【収集範囲】行政区域 【収集単位】事業毎 【収集方法】市街地開発事業等:都市計画図書、都市計画総括図(市街地開発事業)、庁 内資料から収集 開発許可による開発:開発登録簿(開発許可申請)から収集 【基 準 日】調査期間は平成30年度~令和4年度までとする。集計の単位(1年間)は 4月1日から翌年3月31日までとする。 【留意事項】線引き都市、非線引き用途地域指定都市のみ実施する。

データ作成方法

<調書>

【市街地開発事業等】

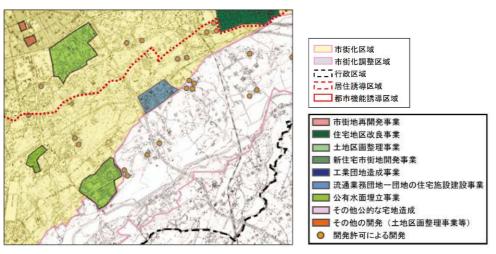
(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))

決定	市街地開発		進捗	中米 ₩問8%。	/±: ±/.			
年月日*1	事業名称	計画	事業中	事業費	整備済	事業期間※2	備考	
		ha	ha	百万円	ha			
	○○土地区 画整理事業					~		

- ※1 当初決定より、変更を含め古い順に記入する。
- ※2 左側に事業開始年月日、右側に事業完了年月日を記入。現在事業中のものは認可を受けた事業期間を記入する。事業に着手されていないものは記入しない。なお、土地区画整理事業については、仮換地指定時も記す。

<位置図>

- ・1/25,000 程度の地形図に、開発許可による開発についてはポイントデータ、その他の 開発 (土地区画整理事業等) については区域データで作成する。(下図はイメージ)
- ・立地適正化計画が策定されている場合は、立地適正化計画の各区域もあわせて表示する。



市街地開発事業 240,150,150 □ 0,0,0 住宅地区改良事業 20,100,50 □ 0,0,0 土地区画整理事業 160,210,140 □ 0,0,0 新住宅市街地開発事業 100,150,100 □ 0,0,0 工業団地造成事業 40,50,140 □ 0,0,0 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 150,200,60 □ 0,0,0 その他公的な宅地造成 240,200,230 □ 0,0,0 その他の開発 240,150,0 □ 0,0,0 開発許可による開発 240,150,0 □ 0,0,0 市街化区域 255,250,190 □ 255,160,230 市街化調整区域 なし ご 0,0,0 居住誘導区域 なし ご 255,0,0 都市機能誘導区域 なし ご 255,0,0	 市街地再開発事業 位宅地区改良事業 土地区画整理事業 160, 210, 140 0, 0, 0 新住宅市街地開発事業 100, 150, 100 0, 0, 0 工業団地造成事業 40, 50, 140 0, 0, 0 二業団地造成事業 100, 140, 200 公有水面埋立事業 240, 200, 230 0, 0, 0 その他公的な宅地造成 240, 200, 230 0, 0, 0 その他の開発 240, 100, 20 0, 0, 0 開発許可による開発 240, 150, 0 0, 0, 0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 なし こ10, 0, 0 こ255, 0, 0 	市街地再開発事業 240,150,150 □ 0,0,0 住宅地区改良事業 20,100,50 □ 0,0,0 土地区画整理事業 160,210,140 □ 0,0,0 新住宅市街地開発事業 100,150,100 □ 0,0,0 工業団地造成事業 40,50,140 □ 0,0,0 公有水面埋立事業 150,200,60 □ 0,0,0 その他公的な宅地造成 240,200,230 □ 0,0,0 その他の開発 240,100,20 □ 0,0,0 開発許可による開発 240,150,0 □ 0,0,0 市街化区域 255,250,190 □ 255,160,230 市街化調整区域 220,220,220 □ 255,160,230 居住誘導区域 なし □ 0,0,0	市街地再開発事業 240, 150, 150 □ 0, 0, 0 住宅地区改良事業 20, 100, 50 □ 0, 0, 0 土地区画整理事業 160, 210, 140 □ 0, 0, 0 新住宅市街地開発事業 100, 150, 100 □ 0, 0, 0 工業団地造成事業 40, 50, 140 □ 0, 0, 0 公有水面埋立事業 150, 200, 60 □ 0, 0, 0 その他公的な宅地造成 240, 200, 230 □ 0, 0, 0 研発 240, 100, 20 □ 0, 0, 0 開発許可による開発 240, 150, 0 □ 0, 0, 0 市街化区域 255, 250, 190 □ 255, 160, 230 市街化調整区域 なし □ 0, 0, 0 居住誘導区域 なし □ 0, 0, 0	 市街地再開発事業 住宅地区改良事業 土地区画整理事業 新住宅市街地開発事業 160, 210, 140 0, 0, 0 新住宅市街地開発事業 100, 150, 100 0, 0, 0 工業団地造成事業 40, 50, 140 0, 0, 0 公有水面埋立事業 240, 200, 230 240, 200, 230 0, 0, 0 その他公的な宅地造成 240, 150, 0 0, 0, 0 中街化区域 市街化区域 おし 五次5, 160, 230 市街化区域 おし こ55, 160, 230 「こ0, 0, 0 こ55, 0, 0 	項目	面	色指定 (R, G, B)	縁	色指定 (R, G, B
住宅地区改良事業 20,100,50 0,0,0 土地区画整理事業 160,210,140 0,0,0 新住宅市街地開発事業 100,150,100 0,0,0 工業団地造成事業 40,50,140 0,0,0 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 100,140,200 0,0,0 公有水面埋立事業 150,200,60 0,0,0 その他公的な宅地造成 240,200,230 0,0,0 その他の開発 240,100,20 0,0,0 開発許可による開発 240,150,0 0,0,0 市街化区域 255,250,190 255,160,230 市街化調整区域 220,220,220 255,160,230 行政区域 なし ご 0,0,0 居住誘導区域 なし ご 0,0,0	住宅地区改良事業 20,100,50 □ 0,0,0 土地区画整理事業 160,210,140 □ 0,0,0 新住宅市街地開発事業 100,150,100 □ 0,0,0 工業団地造成事業 40,50,140 □ 0,0,0 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 100,140,200 □ 0,0,0 公有水面埋立事業 150,200,60 □ 0,0,0 その他公的な宅地造成 240,200,230 □ 0,0,0 その他の開発 240,100,20 □ 0,0,0 開発許可による開発 240,150,0 □ 0,0,0 市街化区域 255,250,190 □ 255,160,230 市街化調整区域 220,220,220 □ 255,160,230 行政区域 なし □ 0,0,0	住宅地区改良事業 20,100,50 □ 0,0,0 土地区画整理事業 160,210,140 □ 0,0,0 新住宅市街地開発事業 100,150,100 □ 0,0,0 工業団地造成事業 40,50,140 □ 0,0,0 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 100,140,200 □ 0,0,0 公有水面埋立事業 150,200,60 □ 0,0,0 その他公的な宅地造成 240,200,230 □ 0,0,0 その他の開発 240,100,20 □ 0,0,0 開発許可による開発 240,150,0 □ 0,0,0 市街化区域 255,250,190 □ 255,160,230 市街化調整区域 220,220,220 □ 255,160,230 居住誘導区域 なし □ 0,0,0	住宅地区改良事業 20,100,50 0,0,0 土地区画整理事業 160,210,140 0,0,0 新住宅市街地開発事業 100,150,100 0,0,0 工業団地造成事業 40,50,140 0,0,0 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 100,140,200 0,0,0 公有水面埋立事業 150,200,60 0,0,0 その他公的な宅地造成 240,200,230 0,0,0 その他の開発 240,100,20 0,0,0 開発許可による開発 240,150,0 0,0,0 市街化区域 255,250,190 255,160,230 市街化調整区域 220,220,220 255,160,230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 0,0,0	住宅地区改良事業 20,100,50 □ 0,0,0 土地区画整理事業 160,210,140 □ 0,0,0 新住宅市街地開発事業 100,150,100 □ 0,0,0 工業団地造成事業 40,50,140 □ 0,0,0 公有水面埋立事業 150,200,60 □ 0,0,0 その他公的な宅地造成 240,200,230 □ 0,0,0 その他の開発 240,100,20 □ 0,0,0 開発許可による開発 240,150,0 □ 0,0,0 市街化区域 255,250,190 □ 255,160,230 市街化調整区域 220,220,220 □ 255,160,230 「政区域 なし □ 0,0,0 居住誘導区域 なし □ 0,0,0	市街地開発事業等				
土地区画整理事業 160, 210, 140 0,0,0 新住宅市街地開発事業 100, 150, 100 0,0,0 工業団地造成事業 40,50,140 0,0,0 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 100,140,200 0,0,0 公有水面埋立事業 150,200,60 0,0,0 その他公的な宅地造成 240,200,230 0,0,0 その他の開発 240,100,20 0,0,0 開発許可による開発 240,150,0 0,0,0 市街化区域 255,250,190 255,160,230 市街化調整区域 220,220,220 255,160,230 行政区域 なし 10,0,0 居住誘導区域 なし 10,0,0 おし 255,0,0	土地区画整理事業 160, 210, 140 0, 0, 0 新住宅市街地開発事業 100, 150, 100 0, 0, 0 工業団地造成事業 40, 50, 140 0, 0, 0 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 100, 140, 200 0, 0, 0 公有水面埋立事業 150, 200, 60 0, 0, 0 その他公的な宅地造成 240, 200, 230 0, 0, 0 その他の開発 240, 100, 20 0, 0, 0 開発許可による開発 240, 150, 0 0, 0, 0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0, 0, 0 居住誘導区域 なし 255, 0, 0	土地区画整理事業 160, 210, 140 0, 0, 0 新住宅市街地開発事業 100, 150, 100 0, 0, 0 工業団地造成事業 40, 50, 140 0, 0, 0 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 100, 140, 200 0, 0, 0 公有水面埋立事業 150, 200, 60 0, 0, 0 その他公的な宅地造成 240, 200, 230 0, 0, 0 その他の開発 240, 100, 20 0, 0, 0 開発許可による開発 240, 150, 0 0, 0, 0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 なし 10, 0, 0 居住誘導区域 なし 10, 0, 0 居住誘導区域 なし 10, 0, 0	土地区画整理事業 160, 210, 140 0, 0, 0 新住宅市街地開発事業 100, 150, 100 0, 0, 0 工業団地造成事業 40, 50, 140 0, 0, 0 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 100, 140, 200 0, 0, 0 公有水面埋立事業 150, 200, 60 0, 0, 0 その他公的な宅地造成 240, 200, 230 0, 0, 0 その他の開発 240, 100, 20 0, 0, 0 開発許可による開発 240, 150, 0 0, 0, 0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0, 0, 0 居住誘導区域 なし 0, 0, 0	土地区画整理事業 160, 210, 140 0, 0, 0 新住宅市街地開発事業 100, 150, 100 0, 0, 0 工業団地造成事業 40, 50, 140 0, 0, 0 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 100, 140, 200 0, 0, 0 公有水面埋立事業 150, 200, 60 0, 0, 0 その他公的な宅地造成 240, 200, 230 0, 0, 0 その他の開発 240, 100, 20 0, 0, 0 開発許可による開発 240, 150, 0 0, 0, 0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0, 0, 0 居住誘導区域 なし 0, 0, 0	市街地再開発事業		240, 150, 150		0, 0, 0
新住宅市街地開発事業 100,150,100 □ 0,0,0 工業団地造成事業 40,50,140 □ 0,0,0 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 100,140,200 □ 0,0,0 公有水面埋立事業 150,200,60 □ 0,0,0 その他公的な宅地造成 240,200,230 □ 0,0,0 その他の開発 240,100,20 □ 0,0,0 開発許可による開発 240,150,0 □ 0,0,0 市街化区域 255,250,190 □ 255,160,230 市街化調整区域 220,220,220 □ 255,160,230 居住誘導区域 なし □ 0,0,0	新住宅市街地開発事業 100, 150, 100 □ 0, 0, 0 工業団地造成事業 40, 50, 140 □ 0, 0, 0 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 100, 140, 200 □ 0, 0, 0 公有水面埋立事業 150, 200, 60 □ 0, 0, 0 その他公的な宅地造成 240, 200, 230 □ 0, 0, 0 その他の開発 240, 100, 20 □ 0, 0, 0 開発許可による開発 240, 150, 0 □ 0, 0, 0 市街化区域 255, 250, 190 □ 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 □ 255, 160, 230 行政区域 なし □ 0, 0, 0 居住誘導区域 なし □ 0, 0, 0	新住宅市街地開発事業 100,150,100 □ 0,0,0 工業団地造成事業 40,50,140 □ 0,0,0 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 100,140,200 □ 0,0,0 公有水面埋立事業 150,200,60 □ 0,0,0 その他公的な宅地造成 240,200,230 □ 0,0,0 その他の開発 240,100,20 □ 0,0,0 開発許可による開発 240,150,0 □ 0,0,0 市街化区域 255,250,190 □ 255,160,230 市街化調整区域 220,220,220 □ 255,160,230 行政区域 なし □ 0,0,0	新住宅市街地開発事業 100,150,100 □ 0,0,0 工業団地造成事業 40,50,140 □ 0,0,0 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 100,140,200 □ 0,0,0 公有水面埋立事業 150,200,60 □ 0,0,0 その他公的な宅地造成 240,200,230 □ 0,0,0 その他の開発 240,100,20 □ 0,0,0 開発許可による開発 240,150,0 □ 0,0,0 市街化区域 255,250,190 □ 255,160,230 市街化調整区域 220,220,220 □ 255,160,230 行政区域 なし □ 0,0,0	新住宅市街地開発事業 100, 150, 100 □ 0, 0, 0 工業団地造成事業 40, 50, 140 □ 0, 0, 0 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 100, 140, 200 □ 0, 0, 0 公有水面埋立事業 150, 200, 60 □ 0, 0, 0 その他公的な宅地造成 240, 200, 230 □ 0, 0, 0 その他の開発 240, 100, 20 □ 0, 0, 0 開発許可による開発 240, 150, 0 □ 0, 0, 0 市街化区域 255, 250, 190 □ 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 □ 255, 160, 230 行政区域 なし □ 0, 0, 0 居住誘導区域 なし □ 0, 0, 0	住宅地区改良事業		20, 100, 50		0, 0, 0
工業団地造成事業 40,50,140	工業団地造成事業 40,50,140	工業団地造成事業 40,50,140	工業団地造成事業 40,50,140	工業団地造成事業 40,50,140	土地区画整理事業		160, 210, 140		0, 0, 0
 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 公有水面埋立事業 その他公的な宅地造成 その他の開発 240,200,230 0,0,0 その他の開発 240,100,20 0,0,0 開発許可による開発 240,150,0 0,0,0 市街化区域 255,250,190 255,160,230 市街化調整区域 なし 正 0,0,0 こ 0,0,0 	 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 公有水面埋立事業 その他公的な宅地造成 その他の開発 240,200,230 0,0,0 その他の開発 240,100,20 0,0,0 開発許可による開発 240,150,0 0,0,0 市街化区域 255,250,190 255,160,230 市街化調整区域 なし 正 0,0,0 こ 0,0,0 	 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 公有水面埋立事業 その他公的な宅地造成 その他の開発 240,200,230 0,0,0 その他の開発 240,100,20 0,0,0 開発許可による開発 240,150,0 0,0,0 市街化区域 255,250,190 255,160,230 市街化調整区域 なし 正 0,0,0 こ 0,0,0 	 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 公有水面埋立事業 その他公的な宅地造成 その他の開発 240,200,230 0,0,0 その他の開発 240,100,20 0,0,0 開発許可による開発 240,150,0 0,0,0 市街化区域 255,250,190 255,160,230 市街化。 市街化。 なし 255,0,0 	 流通業務団地一団地の住宅施設建設事業 公有水面埋立事業 その他公的な宅地造成 その他の開発 240,200,230 0,0,0 その他の開発 240,100,20 0,0,0 開発許可による開発 240,150,0 0,0,0 市街化区域 255,250,190 255,160,230 市街化調整区域 なし 正 0,0,0 こ 0,0,0 	新住宅市街地開発事業		100, 150, 100		0, 0, 0
公有水面埋立事業 150, 200, 60 0,0,0 その他公的な宅地造成 240, 200, 230 0,0,0 その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	公有水面埋立事業 150, 200, 60 0,0,0 その他公的な宅地造成 240, 200, 230 0,0,0 その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	公有水面埋立事業 150, 200, 60 0,0,0 その他公的な宅地造成 240, 200, 230 0,0,0 その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	公有水面埋立事業 150, 200, 60 0,0,0 その他公的な宅地造成 240, 200, 230 0,0,0 その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	公有水面埋立事業 150, 200, 60 0,0,0 その他公的な宅地造成 240, 200, 230 0,0,0 その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	工業団地造成事業		40, 50, 140		0, 0, 0
その他公的な宅地造成 240, 200, 230 0,0,0 その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	その他公的な宅地造成 240, 200, 230 0, 0, 0 その他の開発 240, 100, 20 0, 0, 0 開発許可による開発 240, 150, 0 0, 0, 0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0, 0, 0 居住誘導区域 なし 255, 0, 0	その他公的な宅地造成 240, 200, 230 0,0,0 その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 10,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	その他公的な宅地造成 240, 200, 230 0,0,0 その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 10,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	その他公的な宅地造成 240, 200, 230 0, 0, 0 その他の開発 240, 100, 20 0, 0, 0 開発許可による開発 240, 150, 0 0, 0, 0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0, 0, 0 居住誘導区域 なし 255, 0, 0	流通業務団地一団地の住宅施設建設事業		100, 140, 200		0, 0, 0
その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	公有水面埋立事業		150, 200, 60		0, 0, 0
その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	その他の開発 240, 100, 20 0,0,0 開発許可による開発 240, 150,0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	その他公的な宅地造成		240, 200, 230	一百	
開発許可による開発 240, 150, 0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	開発許可による開発 240, 150, 0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	開発許可による開発 240, 150, 0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	開発許可による開発 240, 150, 0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0	開発許可による開発 240, 150, 0 0,0,0 市街化区域 255, 250, 190 255, 160, 230 市街化調整区域 220, 220, 220 255, 160, 230 行政区域 なし 0,0,0 居住誘導区域 なし 255, 0,0				百	
市街化区域255, 250, 190255, 160, 230市街化調整区域220, 220, 220255, 160, 230行政区域なしご 0, 0, 0居住誘導区域なしご 255, 0, 0	市街化区域255, 250, 190255, 160, 230市街化調整区域220, 220, 220255, 160, 230行政区域なしご 0, 0, 0居住誘導区域なしご 255, 0, 0	市街化区域255, 250, 190255, 160, 230市街化調整区域220, 220, 220255, 160, 230行政区域なしご 0, 0, 0居住誘導区域なしご 255, 0, 0	市街化区域255, 250, 190255, 160, 230市街化調整区域220, 220, 220255, 160, 230行政区域なしご 0, 0, 0居住誘導区域なしご 255, 0, 0	市街化区域255, 250, 190255, 160, 230市街化調整区域220, 220, 220255, 160, 230行政区域なしご 0, 0, 0居住誘導区域なしご 255, 0, 0				$\overline{0}$	
市街化調整区域220, 220, 220255, 160, 230行政区域なしご 0, 0, 0居住誘導区域なしご 255, 0, 0	市街化調整区域220, 220, 220255, 160, 230行政区域なしご 0, 0, 0居住誘導区域なしご 255, 0, 0	市街化調整区域220, 220, 220255, 160, 230行政区域なしご 0, 0, 0居住誘導区域なしご 255, 0, 0	市街化調整区域220, 220, 220255, 160, 230行政区域なしご 0, 0, 0居住誘導区域なしご 255, 0, 0	市街化調整区域220, 220, 220255, 160, 230行政区域なしご 0, 0, 0居住誘導区域なしご 255, 0, 0				Ť	
行政区域なしご0,0,0居住誘導区域なしご255,0,0	行政区域なしご0,0,0居住誘導区域なしご255,0,0	行政区域なしご0,0,0居住誘導区域なしご255,0,0	行政区域なしご0,0,0居住誘導区域なしご255,0,0	行政区域なしご0,0,0居住誘導区域なしご255,0,0				Ħ	
居住誘導区域 なし 255,0,0	居住誘導区域 なし 255,0,0	居住誘導区域 なし 255,0,0	居住誘導区域 なし 255,0,0	居住誘導区域 なし 255,0,0				77	
都中機能務等区域 なし 200, 0, 0	都田懐肥跡等区域 なし	郵甲機能的等区域 より 200, 0, 0	郵 中 恢 化 が 学 込 収	郵刊機能が得込場 なし ■ 255, U, U					

集計方法

<集計表>

・開発許可による開発について、行政区域、都市計画区域(市街化区域、市街化調整区域、非線引き用途地域、非線引き用途白地)、居住誘導区域、都市機能誘導区域等の別に件数、面積をとりまとめる。

		住宅	用地	商業	用地	工業	用地		設用地	その			明
		件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
		件	m²	件	m²	件	m²	件	m²	件	m²	件	m²
	平成〇年												
行政区域													
域	令和○年												
	合計												
	平成〇年												
市街													
市街化区域	令和○年												
	合計												
市	平成〇年												
市街化調整区域													
調整区	令和○年												
域	合計												
非	平成〇年												
緑引き													
非線引き用途地域	令和○年												
地 域	合計												
	平成〇年												
緑引き													
非線引き用途白地	令和○年												
白地	合計												
	平成○年												
居住新													
住誘導区域	令和○年												
域	合計												
都	平成〇年												
都市機能誘導区域													
話道	令和○年												
	合計												
	マムの右無		Lide	"	 1.	// // -m	1+4 1 b	11.44		> A 141 1-15	7 49 11	. A4 7 L X	H VA

[※]区域区分の有無により、市街化区域及び市街化調整区域、非線引き用途地域及び非線引き用途白地のうち、必要な区域を記載する。

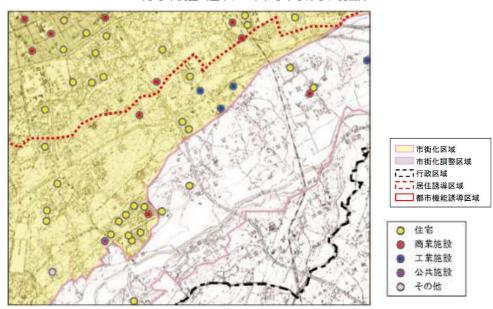
[※]立地適正化計画の各区域は立地適正化計画が策定されている場合に記載する。

データ項目	C0305	農地転用	状況											
収集方法		美項目】転		前田州	· 米/r - 7	話書								
以朱刀伝		= :			· 女 、 E	山作貝								
		【収集範囲】行政区域 【収集単位】区域毎												
		集方法】農 ⁵												
	【基	準 日】平月	戎 30 年	F4月	1日~	令和5	年3月	31 日	(5年	三間)				
	【留意	意事項】転	用用途	が「CC	302	土地利	用現沒	記」の月	用途の	都市的	土地利	用に分	対類される	
		\$ (のを対	象とす	る。									
データ作成方法	_													
集計方法	く集計	 表>												
	・行政区域、都市計画区域(市街化区域、市街化調整区域、非線引き用途地域、非線引き													
		金白地)、居												
	71373		1 174777	1	, Пр.114	DX 110 B)	, -1						- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
			住宅	用地	工業	田地	小 #	:用地		の他	合			
													前年末 の農地	
			件数	面積	件数	面積	件数			面積		面積	*>//2/2	
		1	件	m²	件	m²	件	m²	件	m²	件	m²	m²	
	市	平成〇年												
	街	平成〇年												
	化	平成〇年												
	区	令和○年												
	域	令和○年												
	l - 	合計												
	市街	平成○年												
	化	平成〇年												
	調	令和○年												
	整区	令和○年												
	域	合計												
		平成〇年												
		平成〇年												
	ll .	平成〇年												
		令和○年												
		令和○年												
		合計												
	都	平成〇年												
	市	平成〇年												
	機能	平成〇年												
	誘導	令和○年												
	区	令和○年												
	域	合計												
		平成〇年												
		平成〇年												
	台	平成〇年												
	計	令和○年												
		令和○年												
		合計												
	1 ※ 区域	区分の有無	により	、市街付	匕区域及	及び市街	钉化調整	医区域、	非線引	き用途	地域及	び非線	引き用途白	
		うち、必要	2. p- 1-h	1 =- 1.	L -									

データ項目	C0307 新築動向
収集方法	【収集項目】位置、用途、面積
	【収集範囲】都市計画区域
	【収集単位】建築行為毎
	【収集方法】建築確認申請、登記簿(固定資産台帳)から収集
	【基 準 日】平成30年4月1日~令和5年3月31日(5年間)
	【留意事項】・前回の基礎調査実施後に行われた建築行為を対象とする。
	・増築及び建替は対象外とする。
データ作成方法	<位置図>

- ・1/10,000 程度の地形図に、ポイントデータとして作成する。(下図はイメージ)
- ・立地適正化計画が策定されている場合は、立地適正化計画の各区域もあわせて表示す る。

(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))



• 新築動向位置図凡例

項目	面	色指定 (R, G, B)	縁	色指定 (R, G, B)
新築動向				
住宅		240, 240, 80	0	0, 0, 0
商業施設		240, 70, 70	0	0, 0, 0
工業施設		80, 80, 140	0	0, 0, 0
公共施設		160, 80, 140	0	0, 0, 0
その他		230, 190, 220	0	0, 0, 0
市街化区域		255, 250, 190		255, 160, 230
市街化調整区域		220, 220, 220		255, 160, 230
行政区域		なし		0, 0, 0
居住誘導区域		なし		255, 0, 0
都市機能誘導区域		なし		255, 0, 0

集計方法

<集計表>

【年度別集計表】

・建物用途別に年度ごとの件数、敷地面積をとりまとめる。

(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))

				(しし中間直(基準日・中間の十つ月〇日気に)/							
	住	宅	商業	商業施設		施設	公共	施設	その)他	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	
	件	m²	件	m²	件	m²	件	m²	件	m²	
平成〇年											
平成〇年											
平成〇年											
令和○年											
令和○年											
合計											

【地区別集計表】

- ・建物用途別に地区ごとの件数、敷地面積をとりまとめる。
- ・必要に応じて、居住誘導区域及び都市機能誘導区域についてもとりまとめる。

	住	宅	商業	施設	工業	施設	公共	施設	その	他
	件数	面積								
	件	m²								
〇〇一丁目										
〇〇二丁目										
市街化区域合計										
大字△△										
市街化調整 区域合計										
合計										

データ項目	00308 条例・協定
収集方法	【収集項目】名称、公示・決定年月日、位置、面積、決定主体、概要、期限
	・調査内容については、次に列挙したものを基本とする。
	景観協定、建築協定、緑地協定、法 34 条 11 号・12 号に関する条例
	【収集範囲】行政区域
	【収集単位】適用区域毎
	【収集方法】庁内資料等から収集
	【基 準 日】令和5年3月末
	【留意事項】基礎調査実施時点で効力を有するもの全てを対象とする。
データ作成方法	_

集計方法

<調書>

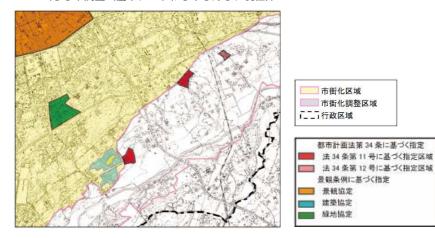
(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))

名称	公示・決	定年月日	面積	決定主体	適用区域	概要	期限	備考
2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	当初	最終	山 傾	※ 1	※ 2	恢 安	※ 3	佣石
			ha					

- ※1 都道府県による決定か市町村による決定かを区別する。
- ※2 条例や協定が適用される区域を示す。
- ※3 期限を限って定められたものである場合、その期限を記載する。

<位置図>

・1/10,000 程度の地形図に条例・協定の適用される区域等を表示する。(下図はイメージ) (○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))

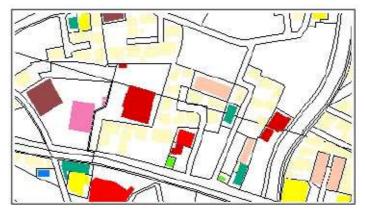


· 条例 · 協定位置図凡例

項目	面	色指定 (R, G, B)	縁	色指定 (R, G, B)
都市計画法第34条に基づく指定				
法第 34 条 11 号に基づく指定区域		230, 70, 70		0, 0, 0
法第 34 条 12 号に基づく指定区域		240, 140, 140		0, 0, 0
景観協定		250, 140, 60		0, 0, 0
建築協定		90, 180, 170		0, 0, 0
緑地協定		90, 140, 60		0, 0, 0
市街化区域		255, 250, 190		255, 160, 230
市街化調整区域		220, 220, 220		255, 160, 230
行政区域		なし		0, 0, 0

用途分類	細分類
1. 業務施設	事務所、銀行、会議場・展示場、郵便局、電話局、民間研究所、研修所等
	(1) 百貨店、小売店、卸売店、ガソリンスタンド 等
	(2) 食堂、喫茶店、弁当屋・宅配 等
	(3) 理容店、美容院、レンタル業、宴会場、結婚式場、習い事教室、予備校、 動車教習所、住宅展示場、その他のサービス施設
2. 商業施設	(4) 料理店、キャバレー、クラブ、バー、飲み屋 等
	(5) 劇場、映画館 等
	(6) ボーリング場、バッティングセンター、ゴルフ練習場、フィットネス、大 オケボックス、インターネットカフェ 等
	(7) マージャン屋、パチンコ屋、馬券・車券発売所 等
3. 宿泊施設	ホテル、旅館、民宿、ラブホテル 等
4. 商業系用途複合施設	商業系用途 (上の 1~3) の複合施設で、主たる用途の床面積が全床面積の 3/4 満たないもの
5. 住宅	専用住宅(住宅に付随する物置、車庫を含む)
6. 共同住宅	アパート、マンション、長屋、寮 等
7. 店舗等併用住宅	住宅(上の5)と商業施設等(上の1~4,10,11)の併用
8. 店舗等併用共同住宅	住宅(上の6)と商業施設等(上の1~4,10,11)の併用
9. 作業所併用住宅	住宅 (上の 5,6) と工業系用途 (下の 13) の併用
10. 官公庁施設	国県市町村庁舎、裁判所、税務署、警察署、消防署、駐在所等
	(1) 大学、高等専門学校、各種学校、公的研究所 等
	(2) 小・中・高等学校、保育所 等
	(3) 図書館、博物館、文化ホール、集会所、動物園 等
11. 文教厚生施設	(4) 体育館、水泳場、野球場、陸上競技場その他のスポーツ施設(主に公共施)
	(5) 病院
	(6) 診療所、老人ホーム、介護福祉施設、公衆浴場、公衆便所 等
	(7) 神社、寺院、教会 等
	(1) 駅舎、電車車庫、バスターミナル、港湾・空港施設 等
12. 運輸倉庫施設	(2) 卸売市場、倉庫、トラックターミナル 等
	(3) 立体駐車場、駐輪施設 等
	(1) 危険物の製造、液化ガスの製造、塩素・臭素等の製造、肥料の製造、製料
	製革、アスファルトの精製、セメントの製造、金属の溶融 等(準工業地
	(こおいて立地不可) (2) 原動機を使用する 150 ㎡を超える工場、引火性溶剤を用いるドライクリー
	(2) 原動機を使用する100mを超える工場、別穴性俗剤を用いるトノイクリーング、原動機を使用する岩石の粉砕、レディミクストコンクリートの製造
10 71	陶磁器・ガラスの製造 等 (商業地域において立地不可)
13. 工場	(3) 原動機を使用する 50 ㎡を超える工場、原動機を使用する魚肉の練製品の
	造・セメント製品の製造・金属の加工・印刷、木工所、めっき 等(住居
	域において立地不可) (4) 50 ㎡以内のパン屋、米屋、豆腐屋、菓子屋その他これらに関する食品製造
	を営む工場等
	(5) 自動車修理工場
14. 農林漁業用施設	農業用納屋、畜舎、温室、船小屋、農林漁業用作業場等
15. 供給処理施設	処理場、浄水場、ポンプ場、火葬場、発電所、変電所、ガス・熱供給施設 等
16. 防衛施設	防衛施設
17. その他	仮設建築物その他 1~16 に分類できない施設
18. 不明	不明な建物
19. 空家	空家、空店舗等
19. 空豕	

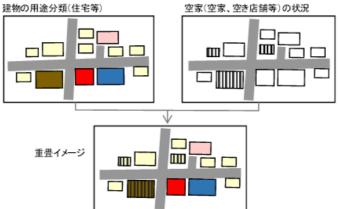






※建物の用途分類と空家の重畳イメージ





• 建物用涂别現況図凡例

項目	直	i 色指定 (R, G, B)	縁	色指定 (R, G, B)	面 パターン
業務施設		190, 30, 50		なし	
商業施設		120, 80, 40		なし	
宿泊施設		240, 140, 190		なし	
商業系用途複合施設		240, 110, 60		なし	
住宅		240, 240, 160		なし	
共同住宅		250, 170, 160		なし	
店舗等併用住宅		255, 140, 80		なし	
作業所併用住宅		180, 140, 190		なし	
官公庁施設		10, 120, 190		なし	
文教厚生施設		250, 160, 50		なし	
運輸倉庫施設		40, 60, 140		なし	
工場		0, 100, 60		なし	
農林漁業用施設		60, 170, 130		なし	
供給処理施設		80, 80, 80		なし	
防衛施設		40, 50, 50		なし	
その他		130, 130, 130		なし	
不明		190, 190, 190		なし	
空家		0, 0, 0		なし	太縦縞

集計方法

<集計表>

①小地域単位

- ・小地域別に用途毎の棟数、合計面積(建築面積、延床面積)の状況をとりまとめる。
- ・空家は必要に応じて集計する。

(棟数の例)

(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))

大字・町名	字・丁目名	業務施設	商業施設	宿泊施設	商業系用途複合施設	÷	工場	農林漁業用施設	供給処理施設	防衛施設	その他	不明	空家
		棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟
〇 〇 町	△ 丁 目												
:	÷												

※合計面積については、各小地域の用途別建築面積及び用途別延床面積 (㎡) をとりまとめる。 ※空家については内数として集計する。

②区域単位

- ・都市計画区域(市街化区域、市街化調整区域、非線引き用途地域、非線引き用途白地) の別に用途毎の棟数、合計面積(建築面積、延床面積)の状況をとりまとめる。
- ・必要に応じて、居住誘導区域及び都市機能誘導区域についてもとりまとめる。
- ・空家は必要に応じて集計する。

	1. 業務施設		2. 商業施設							
区域区分				(1)				19. 空家		
四级巨力	棟数	建築 面積	延床 面積	棟数	建築 面積	延床 面積		 棟数	建築 面積	延床 面積
	棟	m²	m²	棟	m²	m²		 棟	m²	m²
都市計画区域										
市街化区域										
市街化調整区域										
非線引き用途地域										
非線引き用途白地										
居住誘導区域										
都市機能誘導区域										

[※]区域区分の有無により、市街化区域及び市街化調整区域、非線引き用途地域及び非線引き用途白地のうち、必要な区域を記載する。

[※]立地適正化計画の各区域は立地適正化計画が策定されている場合に記載する。

[※]空家については内数として集計する。

データ項目	C0402 建物階数別・構造別・建築年別・高さ別現況
収集方法	【収集項目】階数、構造、建築面積、延床面積、建築年、高さ
	【収集範囲】都市計画区域。ただし、建物高さ別現況については浸水想定区域を基本と
	し、必要に応じて都市計画区域を収集範囲とする。
	【収集単位】建物毎(主たる建物に付属する建物(車庫等)は、主たる建物と一体のもの
	として扱う。)
	【収集方法】現地調査、空中写真、固定資産課税台帳、登記簿、建築確認申請、住宅地図
	等から収集
	【基 準 日】令和5年3月末
	【留意事項】都市計画以外の部署が保有するデータの積極的な利用や、空中写真等の共
	同利用をはじめとして、データ収集の効率化・高度化(高頻度化)を図るこ
	とが望ましい。

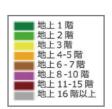
データ作成方法

<建物階数別現況図>

・各建物について、1/2,500 の地形図に、階数別に着色した図面を作成する。(下図はイメージ)

(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))





• 建物階数別現況図凡例

項目	面	色指定 (R, G, B)	縁	· 色指定 (R, G, B)
地上1階		0, 130, 0		なし
地上2階		0, 220, 0		なし
地上3階		255, 255, 0		なし
地上4-5階		255, 170, 0		なし
地上6-7階		160, 100, 50		なし
地上8-10階		255, 0, 255		なし
地上 11-15 階		130, 0, 0		なし
地上16階以上		160, 160, 160		なし

<建物構造別現況図>

- ・各建物について、1/2,500の地形図に、木造・非木造の別に着色した図面を作成する。
- ・構造の分類は、下表による。複合構造の場合は、主たる構造の分類とする。

分類
木造
非木造 (鉄筋コンクリート造を除く)
鉄筋コンクリート造

• 建物構造別現況図凡例

項目	面	i 色指定 (R, G, B)	緣	k 色指定 (R, G, B)
木造		0, 220, 0		なし
非木造 (鉄筋コンクリート造を除く)		255, 255, 0		なし
鉄筋コンクリート造		255, 170, 0		なし

<建築年別現況図>

- ・各建物について、1/2,500 の地形図に建築年別に着色した図面を作成する。(下図はイメージ)
- ・建築年の区分については、以下の条件を設定する。

昭和 56 年以前:昭和 56 年に施行された耐震基準に適合しない建物を確認するための区分 昭和 57 年以降:昭和 56 年に施行された耐震基準に適合する建物を確認するための区分

(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))



• 建築年別現況図凡例

項目	面 色指定 (R, G, B)	縁 色指定 (R, G, B)
昭和 56 年以前	240, 0, 0	なし
昭和57年~平成元年	250, 120, 0	なし
平成2年~平成11年	250, 200, 0	なし
平成 12 年~平成 21 年	210, 250, 0	なし
平成 22 年~令和元年	10, 250, 0	なし
令和2年~	0, 100, 60	なし
不明	190, 190, 190	なし

<建物高さ別現況図>

- ・各建物について、1/2,500 の地形図に高さ別に着色した図面を作成する。(次頁図はイメージ)
- ・建物の高さは、航空測量、建築確認申請、建物階数等のデータに基づき算出する。

(階高係数を用いた高さの算出方法例) 建物の高さ = 建物階数 × 階高係数

(参考:埼玉県さいたま市の階高係数、平成28年度建物現況調査作業報告書)

・1階の建物:5.06

・ 2 階の建物:4.02

・ 3 階以上の建物: 3.21

(3階以上の建物は、件数の多い3~15階までの階数別階高の平均値を使用)



・建物高さ別現況図凡例

項目	面	色指定 (R, G, B)	縁	色指定 (R, G, B)
5m 以下		0, 130, 0		なし
10m 以下		0, 220, 0		なし
12m 以下		255, 255, 0		なし
15m 以下		255, 170, 0		なし
20m 以下		160, 100, 50		なし
25m 以下		255, 0, 255		なし
30m 以下		130, 0, 0		なし
35m 以下		120, 220, 255		なし
40m 以下		80, 100, 160		なし
45m 以下		40, 40, 40		なし
45m 超		100, 100, 100		なし
不明		190, 190, 190		なし

集計方法

<集計表>

(1) 階数

①小地域単位

・小地域別に階数別の棟数の状況をとりまとめる。

大字· 町名	字・ 丁目名	地上 1階	地上 2階	地上 3階	地上 4~ 5階	地上 6~ 7階	地上 8~ 10階	地上 11~ 15階	地上 16階 以上	不明
		棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟
〇〇町	△丁目									
										·

②区域単位

・都市計画区域(市街化区域、市街化調整区域、非線引き用途地域、非線引き用途白地)、 居住誘導区域、都市機能誘導区域の別に階数別の棟数の状況をとりまとめる。

(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))

						<u> </u>		10710	- Jul - //
区域区分	地上 1階	地上 2階	地上 3階	地上 4~ 5階	地上 6~ 7階	地上 8~ 10階	地上 11~ 15階	地上 16階 以上	不明
	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟
都市計画区域									
市街化区域									
市街化調整区域									
非線引き用途地域									
非線引き用途白地									
居住誘導区域									
都市機能誘導区域									

[※]区域区分の有無により、市街化区域及び市街化調整区域、非線引き用途地域及び非線引き用途白地のうち、必要な区域を記載する。

(2) 構造

①小地域単位

・小地域別に構造別の棟数の状況をとりまとめる。

(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))

大字・町名	字・丁目名	木造	非木造	鉄筋コンクリート造
		棟	棟	棟
〇〇町	△丁目			
	•••			

②区域単位

・都市計画区域(市街化区域、市街化調整区域、非線引き用途地域、非線引き用途白地)、 居住誘導区域、都市機能誘導区域の別に構造別の棟数の状況をとりまとめる。

区域区分	木造	非木造	鉄筋コンクリート造
	棟	棟	棟
都市計画区域			
市街化区域			
市街化調整区域			
非線引き用途地域			
非線引き用途白地			
居住誘導区域			
都市機能誘導区域			

[※]区域区分の有無により、市街化区域及び市街化調整区域、非線引き用途地域及び非線引き用途白地のうち、必要な区域を記載する。

[※]立地適正化計画の各区域は立地適正化計画が策定されている場合に記載する。

[※]立地適正化計画の各区域は立地適正化計画が策定されている場合に記載する。

(3)建築面積

①小地域単位

・小地域別に建築面積別の棟数の状況をとりまとめる。

(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))

大字・ 町名	字・ 丁目名	50 ㎡ 以下	75 ㎡ 以下	150 ㎡ 以下		不明	合計 面積	平均 面積
		棟	棟	棟	棟	棟	m²	m²
〇〇町	△丁目							

[※]建物の規模は地域差が大きいため、地域の実情に応じて細分化する。

②区域単位

・都市計画区域(市街化区域、市街化調整区域、非線引き用途地域、非線引き用途白地)、 居住誘導区域、都市機能誘導区域の別に建築面積別の棟数の状況をとりまとめる。

(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))

区域区分	50 ㎡ 以下	75 ㎡ 以下	150 ㎡ 以下		不明	合計 面積	平均 面積
	棟	棟	棟	棟	棟	m²	m²
都市計画区域							
市街化区域							
市街化調整区域							
非線引き用途地域							
非線引き用途白地							
居住誘導区域							
都市機能誘導区域							

[※]区域区分の有無により、市街化区域及び市街化調整区域、非線引き用途地域及び非線引き用途白地のうち、必要な区域を記載する。

(4) 延床面積

①小地域単位

・小地域別に延床面積別の棟数の状況をとりまとめる。

大字· 町名	字・ 丁目名	50 ㎡ 以下	75 ㎡ 以下	150 ㎡ 以下		不明	合計 面積	平均 面積
		棟	棟	棟	棟	棟	m²	m²
〇〇町	△丁目							
•••	•••							

[※]建物の規模は地域差が大きいため、地域の実情に応じて細分化する。

[※]合計面積、平均面積に不明データは含まない。

[※]立地適正化計画の各区域は立地適正化計画が策定されている場合に記載する。

[※]建物の規模は地域差が大きいため、地域の実情に応じて細分化する。

[※]合計面積、平均面積に不明データは含まない。

[※]合計面積、平均面積に不明データは含まない。

②区域単位

・都市計画区域(市街化区域、市街化調整区域、非線引き用途地域、非線引き用途白地)、 居住誘導区域、都市機能誘導区域の別に延床面積別の棟数の状況をとりまとめる。

(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))

			()	O 11-19-13 EE.	(SE F : 14	1HO 1 071	O F 76 E77
区域区分	50 ㎡ 以下	75 ㎡ 以下	150 ㎡ 以下		不明	合計 面積	平均 面積
	棟	棟	棟	棟	棟	m²	m²
都市計画区域							
市街化区域							
市街化調整区域							
非線引き用途地域							
非線引き用途白地							
居住誘導区域							
都市機能誘導区域							

[※]区域区分の有無により、市街化区域及び市街化調整区域、非線引き用途地域及び非線引き用途白地のうち、必要な区域を記載する。

- ※立地適正化計画の各区域は立地適正化計画が策定されている場合に記載する。
- ※建物の規模は地域差が大きいため、地域の実情に応じて細分化する。
- ※合計面積、平均面積に不明データは含まない。

(5) 建築年

①小地域単位

・小地域別に建築年別の棟数、合計面積(建築面積、延床面積)の状況をとりまとめる。

(棟数の例)

大字· 町名	字・ 丁目名	昭和 56 年 以前	昭和 57 年 ~ 平成元年	平成2年 ~ 平成11年	平成 12 年 ~ 平成 21 年	平成 22 年 ~ 平成 31 年 (令和元年)	令和2年 ~	不明
		棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟
〇〇町	△丁目							

[※]合計面積については、各小地域の建築年別建築面積及び建築年別延床面積 (m²) をとりまとめる。

②区域単位

・都市計画区域(市街化区域、市街化調整区域、非線引き用途地域、非線引き用途白地)、 居住誘導区域、都市機能誘導区域の別に建築年別の棟数、合計面積(建築面積、延床面 積)の状況をとりまとめる。

(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))

						(00)	I I IN HI TH.	(金子)	. 13 A F		лОн:	76114//
	昭和 56 年以前				令和2年~			不明				
区域区分	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積
	棟	m²	m²	棟	m²	m²	棟	m²	m²	棟	m²	m²
都市計画区域												
市街化区域												
市街化調整区域												
非線引き用途地域												
非線引き用途白地												
居住誘導区域												
都市機能誘導区域												

[※]区域区分の有無により、市街化区域及び市街化調整区域、非線引き用途地域及び非線引き用途白地のうち、必要な区域を記載する。

(6) 高さ

①小地域単位

・小地域別に建築物の高さの状況をまとめる。

(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))

大字· 町名	字・ 丁目名	5m以下	10m 以下	12m 以下		40m 以下	45m 以下	45m 超	不明
		棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟
〇〇町	△丁目								

②地区単位

・ハザードマップの地区別等、任意の単位別に建築物の高さの状況をまとめる。

地区	5m 以下	10m 以下	12m 以下		45m 以下	45m 超	不明
	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟
○○地区							
△△地区							

[※]立地適正化計画の各区域は、立地適正化計画が策定されている場合に記載する。

⑤都市施設

データ項目	C0501 都市施設	の位置・内容等									
収集方法	【収集項目】都市	【収集項目】都市計画決定年月日、都市施設名称、事業期間									
	【収集範囲】都市	【収集範囲】都市計画区域									
	【収集単位】都市	ī計画施設毎									
	【収集方法】都市	5計画図書、都市	計画総括図(都市	施設)、庁内資料	等から収集						
	【基 準 日】令和	15年3月末									
	【留意事項】都市	f計画法第 11 条第	31項第1号~11 号	号に定めるものを	対象とする。						
データ作成方法	<調書>										
	・区間・区域別に	事業化されている	るものは、区間、区	区域別の事業期間	を記入し、備考欄に						
	区間区域を記入	、する。									
		(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))									
	决定年月日 ^{※1}	都市施設名称	都市計画 決定事項	事業期間※2	備考						
			伏化争坦								
				~							
	※1 当初の決定年	月日、都市計画の変	変更を行った場合は	変更した年月日に~	ついて、古い順に記入						
	する。										
					ものは事業期間を記入 すでに完成しているも						
	1 , - 0 , , , , ,			,	別可を受けていないも 別可を受けていないも						
	l ' '	その旨を備考欄に記	,	- HE/ 1/ 00 0/C(H							
集計方法	_										

⑥交通

データ項目	C0601 主要な幹線の断面交通量・混雑度・旅行速度
収集方法	【収集項目】平日・休日 12 時間 (24 時間) 自動車類交通量、ピーク時間交通量 (台/時)、
	大型車混入率、平均混雑度(平日)、混雑時平均旅行速度
	【収集範囲】行政区域(主要幹線道路)
	【収集単位】各路線・観測地点
	【収集方法】全国道路・街路交通情勢調査(一般交通量調査)報告書から収集
	【基 準 日】令和5年3月末

データ作成方法 <調書>

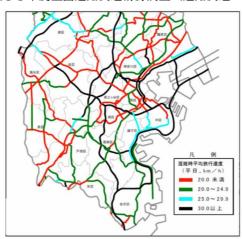
(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))

路線名	観測 地点名	平日 12 時間 交通量	平日 24 時間 交通量	大型車 混入率	混雑度	混雑時平均 旅行速度	位置図 対応番号
		台	台	%			

<混雑時平均旅行速度分布図>

・主要な幹線の断面交通量等を地図に表示する。(下図はイメージ)

(○○年度全国道路交通情勢調査(道路交通センサス)報告書 箇所別基本表をもとに作成)



出典:都市計画道路網の見直しの方向(案)(平成19年1月)、横浜市

• 混雑時平均旅行速度分布図凡例

項目	鱼	i 色指定 (R, G, B)	緣	k 色指定 (R, G, B)
混雑時平均旅行速度(平日)				
20.0km/h 未満		255, 0, 0		なし
20.0∼24.9km/h		0, 128, 0		なし
25.0∼29.9km/h		0, 255, 255		なし
30.0km/h 以上		0, 0, 0		なし

集計方法

データ項目	C0603 鉄	道・路面電	軍等の状況						
収集方法	【収集項目】路線、運行本数(本/日(平日)、乗降客数(日平均)								
	【収集範囲】行政区域								
	【収集単位】路線・駅毎								
	【収集方法】各交通事業者資料等から収集								
	【基 準 日】前回調査から最新年までの各交通事業者資料の時点								
データ作成方法	<調書>								
	(○○市調査(基準日:令和○年○月○日現在))								
	四夕 9白 夕	町力	宝兴 人 牡	等条据度 (亚月)	乗降客数				
	路線名	駅名	運営会社	運行頻度(平日)	平成○年		令和○年		
				本/日	人	人	人		
			1						
集計方法	_								

データ項目	C0604 バスの状況						
収集方法	【収集項目】乗降客数(日平均)、運行路網	 衤/停	 留所位置、運行頻	i度()	 本/日)		
	【収集範囲】行政区域						
	【収集単位】路線毎						
	【収集方法】乗降客数は、一般乗合旅客自動車運送事業輸送実績報告書(運行系統別)等						
	から収集。						
	【調査基準日】各交通事業者による資料の時点						
	【留意事項】一般乗合旅客自動車運送事業輸送実績報告書は、各交通事業者から毎年各						
	運輸局に提出されており、運輸局から入手可能。						
データ作成方法	<路線図>						
	・路線分布、運行本数に応じ、1/10,000 程	度の	地形図に運行状況	記図を	作成する。		
	(下図はイメージ)						
	(○○年度全国道路交通情勢調査(道路交通センサス)報告書 箇所別基本表をもとに作成)						
	The same of the sa						
	The state of the s	A. A.					
	100 100 100 100 100 100 100 100 100 100						
			2,—				
	140 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	D					
			平日の一日当た	りの運行に	本数の平均値(本/日)		
	100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	— 1-9 — 10-24					
	The state of the s	2	25-49				
	The state of the s		50-74 75-100				
		>	100-				
	The state of the s	37					
	the state of the s	X	(線の太さで	運行	本数を表現)		
	・路線図凡例(参考) 項目	面	色指定 (R, G, B)	縁	色指定 (R, G, B)		
	投口 平日の一日当たりの運行本数の平均値(本/日)	Щ		小外			
	1-9		なし	=	255, 100, 100		
	10-24	. '	なし	1	90 10 130		

項目	椢	色指定 (R, G, B)	縁	色指定 (R, G, B)
平日の一日当たりの運行本数の平均値(本/日)				
1-9		なし		255, 100, 100
10-24		なし		90, 10, 130
25-49		なし		255, 0, 255
50-74		なし		100, 200, 0
75-100		なし		170, 170, 255
100-		なし		80, 170, 255

※凡例は参考とし、平均値に応じて適宜変更する。

集計方法

⑧自然的環境等

データ項目	00803 緑の状況								
収集方法	【収集項目】緑被地及び水面の位置・面積								
	【収集範囲】都市計画区域								
	【収集単位】緑被地及び水面毎								
	【収集方法】航空写真、衛星画像、土地利用現況調査から収集								
	【基 準 日】令和5年3月末								
	【留意事項】必要に応じて実施する。								
データ作成方法	<緑被分布図>								
	・縮尺 1/10,000 以上の精度の地形図に、以下の区分により表示する。								
	・緑被分布図凡例	T =	A 七·	⇒ (D C D)	43 .	A长中 /D	(D)		
	項目 緑被地(主に樹林地)		巴指 $0,140$	定 (R, G, B)	椓	色指定(R なし	i, G, B)		
	緑被地(主に樹林地)		80, 18			なし			
	農地		250, 2			なし			
	主に水面		0, 120, 200			なし			
	行政区域		なし			0, 0, 0			
	都市計画区域		なし			150, 150, 150			
	市街化区域		なし			255, 130, 40			
	※非線引き都市計画区域の場合、市街化区域を用途地域として読み替える。								
集計方法	計方法 <集計表> ・緑被分布図をもとに以下のとおりまとめる。								
					(0	○市調査(基	基準日:令和○年	三〇月〇日現在))	
				緑被	地面	債		L	
				樹林地		草地	農地	水面面積	
			ha	ha		ha	ha	ha	
	市街化区域								
	市街化調整区域								
	合計								
				<u> </u>			<u> </u>		